

地域循環共生圏の構築に関連する 支援制度のご紹介

(主に民間団体（NPO法人、公益法人、任意団体、財団法人、社団法人等）対象）

独立行政法人環境再生保全機構（ERCA）
地球環境基金部

1

1. ERCA助成金 – 地球環境基金① –

【地球環境基金の概要】

・国内外のNPO・NGOが行う環境保全活動に助成。予算：約5億5千万円/年、助成件数：約150件/年、平均助成額：約350万円/件

助成対象団体

特定非営利活動法人、一般社団・財団（非営利型）法人、
公益社団法人、公益財団法人、任意団体（要件あり）
※民間企業、地方公共団体、対象外

助成対象活動分野

自然保護・保全・復元、森林保全・緑化、砂漠化防止、環境保全型農業、脱炭
素社会形成・気候変動対策、循環型社会形成、大気・水・土壌環境保全、総合
環境教育、総合環境保全活動、復興支援等

・令和7年度より助成メニューを見直し、戦略プロジェクトの創設、助成上限額の引き上げ、助成対象経費（常勤職員人件費）を拡充

通常助成	基礎型	団体の創意工夫のもと、新たな環境保全活動に挑戦しようとするものを支援	1年間	50万～200万円
	発展型	団体の環境保全活動を定着させ、組織の成長と社会課題解決を目指していくものを支援	最大3年間	200万～800万円
戦略プロジェクト	政策課題協働型	政策課題について、市民社会に期待される活動と連携して取り組むものを支援	最大5年間	800万～1,200万円 (1年目は200万～800万)
	地域協働型	環境問題を含む複合的な地域の課題への取組を通じて持続可能な地域づくりに向けた地域の担い手づくり、仕組づくりへの支援	最大5年間	800万～1,200万円 (1年目は200万～800万)

2

1. ERCA助成金 — 地球環境基金② —

【地球環境基金助成金の活用事例】

① 共生圏事業：地域プラットフォーム形成 ⇒ 地球環境基金：課題解決プロジェクトの実施

団体名	対象地域	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
NPO法人 大月地域資源活用協議会	高知県 幡多郡大月町	共生圏事業		共生圏事業 地球基金 (旧はじめる助成)	地球基金 (通常助成 発展型)

共生圏事業で協働体制の基盤を整備しつつ、併行して地球環境基金でプロジェクト立上げを準備

② 共生圏事業と地球環境基金を活用し、次々とプロジェクトを創出

団体名	対象地域	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般社団法人 MIT	長崎県対馬市	共生圏事業				地球基金 (旧ひろげる助成)	

共生圏事業で地域プロジェクトを創出し、終了後、地球環境基金で別のプロジェクトを立上げ

③ 共生圏事業で中間支援主体が実行団体を支援しつつ、地球環境基金で別の地域プロジェクトを創出

団体名	対象地域	令和7年度
NPO法人 ふたみうボ	愛媛県伊予市	共生圏事業 地球基金 (通常助成 基礎型)

共生圏事業の中間支援主体が、共生圏事業と連動しながら活動を展開

3

1. ERCA助成金 — 地球環境基金③ —

採択ポイント

- ①活動面だけでなく、活動を行うための組織体制が整備されているか。
(例：団体の予算規模に対して、助成金申請額が過大になっていないか 等)
- ②地域づくりへの取組がどう環境保全につながっているのかのロジックが組まれているか。
(上位目標、アウトカム、アウトプットがバックカスティングで組まれているか 等)
- ③環境問題や社会課題解決の解決に向けた目標設定や成果指標が明確に設定されているか。
(保全・復元できた面積、再生可能エネルギー発電量、施設数、資源リサイクル率 等)

その他、2026年度地球環境基金助成金募集案内の審査方針をご確認いただきました上で、応募をご検討ください！

8

助成団体検索システム

エリアから団体を探す

活動分野から団体を探す

過去の助成団体一覧

2022年の助成先

2023年の助成先

2022年度助成先団体執行金額はこちら

2023年度助成先団体交付金額はこちら

国内

海外

地域を選択してください

都道府県ごとの助成団体を検索システムから探すことができます。

(特非) 自然栽培そらみずち

自然と人の共働ある場づくり

活動地域 鳥取県



課題

環境調和型拠点作りと自然と人の共働のある地域によって、自然豊かな景観を作り出す。

目標

環境調和型自然栽培農地として活用面積、植生の多様な森林として活用できる森林面積が増加、支援者が増えることによって地域の景観に愛着を持つ住民が増える。

活動内容と成果

20年以上田んぼとして使っていない放棄地を馬とともに開墾。はじめて馬力で放棄地を耕作し、田んぼとして稲を栽培できるようになった。森林整備では林床に十分な明かりが届くほどの間伐を行い、丸太を馬とともに運び出した。食べられる実のなる樹種の苗木を継続して30本植樹し、広葉樹の森を拡大した。プレーバーフの間伐回数を増やし、間伐材を使ったおそむや植樹、馬糞堆肥を広葉樹の肥料に替える等、参加者と森づくりを繋いだ。手作業の動画発信で広域に伝える機会を得たり、地域の中学生に体験に来てもらえるようになった。



地域資源を軸に馬力を活用

つづける助成
1年目
実践

馬耕田んぼ面積	3反
活動参加者	227人
今年度計画の達成度	70%
全体計画の達成度	70%

苦労した点と工夫した点

苦労した点

20年以上放棄された田んぼを馬と復活した。田んぼには流れ込んだ土砂や丸太、カヤの根株が多く、人力作業も多い場所だった。

工夫した点

カヤの根の多い場所を、前年に作った道具を使い水を引き込むことで耕し、水持ちが良くなるよう馬糞で代掻きを繰り返した。

〒689-1444
鳥取県八頭郡智頭町野庭29
電話：0858-78-0699
E-mail: soramizuchi@gmail.com
HP: https://soramizuchi.jimdofree.com/



今後の展望

放棄された草地から馬耕によって畑をつくる課題に取り組み、植樹した樹間の混雑栽培を実現できるようにする。間伐を進め明るい広葉樹のエリアを拡大し、土壌流出対策をし、水辺をつくり、魅力的な森林空間をつくる。

https://www.erca.go.jp/jfge/info/report/act_report/latest/area/index.html

9

2. 国の補助金・助成金・交付金

○民間団体（NPO法人、公益法人、任意団体、財団法人、社団法人等）対象 ※一部は民間事業者（株式会社等）を含む

「国の補助金・助成金・交付金」（本頁）及び「民間団体の補助金・助成金・交付金」（次頁）

民間団体が行う環境分野のプロジェクトや活動に対する国内の補助金・助成金・交付金を概ね掲載

※自治体関連、金融機関関連等を除く

○国の助成金・補助金

・「NPO関連予算公開ヒアリング」（立憲民主党つながる本部主催）



毎年2月、関係府省庁のNPO関連予算（環境分野を含む全分野）のヒアリングをオンライン配信
予算関連資料もWEBサイトからダウンロード可能 https://cdp-japan.jp/news/20241224_8656

【ヒアリング対象の関係府省庁】

内閣官房・内閣府、外務省、経済産業省、農林水産省、総務省、法務省、国土交通省、文部科学省、環境省、厚生労働省、復興庁、子ども家庭庁、消費者庁

〈掲載例〉

○環境省（2025年度予算）

地域循環共生圏創造事業費、生物多様性保全推進支援事業、戦略的「令和の里海づくり」基盤構築事業、良好な水環境保全・活用モデル事業、ウェルビーイング観光推進事業、「脱炭素×復興まちづくり」推進事業 等



(参考) 民間事業者等対象の支援制度

環境省ローカルSDGs 地域循環共生圏づくりプラットフォームHP



(例) 環境省 脱炭素関連支援



脱炭素ポータル



脱炭素化支援情報サイト 脱炭素地域づくり支援サイト

(例) 他府省支援メニュー



(例) 総務省 地域おこし協力隊、地域活性化企業人等



(例) 国土交通省 グリーンインフラ支援制度集等



3. 民間団体の補助金・助成金・交付金

民間団体の補助金・助成金・交付金

・「NGO・NPO向け助成制度一覧」(ERCA : 2025年9月発行)



- ・NGO・NPO向け環境保全活動を対象とする助成制度
- ・国内の66ファンドの資金支援制度を紹介

- ・環境NGO・NPO助成制度
- ・復興支援等に係るNGO・NPO支援制度
- ・ODAによるNGO・NPO支援制度

・掲載内容

実施団体、制度名、対象地域、主旨、対象団体、対象活動・経費、金額、募集期間、連絡先、ホームページアドレス

ホームページアドレス : <https://www.erca.go.jp/jfge/info/link/pdf/seido.pdf>



・CANPAN FIELDS (日本財団が運営)



- ・公益活動団体が活用できる助成制度のデータベース
- ・主に全国規模で申請募集を行っている83件の助成制度(環境分野を含む全分野)を掲載
- ・団体情報、事業成果物等も閲覧可能

・掲載内容

助成制度名、実施団体、関連UR、お問い合わせ先、募集ステータス、募集時期、対象分野、対象事業、内容/対象応募制限、応募方法、選考方法、決定時期、助成金額、昨年度実績 等

ホームページアドレス : <https://fields.canpan.info/grant/>

(参考) 北海道エリアの助成制度 <助成制度一覧より抜粋>

	団体名	助成制度名	対象地域	掲載 ページ
1	北海道コカ・コーラボトリング株式会社、 北海道、公益財団法人北海道環境財団	北海道 e -水プロジェクト	北海道	58
2	株式会社北洋銀行、北海道生物多 様性保全活動連携支援センター (HoBiCC)	ほっくー基金北海道生物多様性保全助 成制度	北海道	59